

《海と空に開かれた「開の国」交通ネットワークの充実》

広域的公共交通ネットワーク
再編事業費

4,163万1千円

本県の公共交通網の再編に向け、公共交通網再編研究会の開催や人流データの取得・分析等を行う。

《「自然首都圏」創出のための基盤整備》

富士五湖自然首都圏
フォーラム運営事業費

5,243万6千円

域内外の民間との連携により地域の高付加価値化を図るため、観光リゾート地と首都圏機能を融合させた「自然首都圏」の実現に向けたフォーラムを運営する。

《「上質な空間」づくり》

富士山吉田口県有登下山道
整備等事業基金事業費

4億4,630万6千円

富士山吉田口県有登下山道の整備その他富士山における登山の安全の確保及び登下山道の利用の適正化に資する事業を実施する。

《教育の充実》

少人数教育推進支援資金
貸付金(市町村振興資金)

2億円

児童一人ひとりに向き合ったきめ細かな質の高い教育を実現するため、市町村が行う施設整備事業等に対し資金の貸付けを行う。

《地域経済の収益力向上》

コーポレートブランド
「やまなし」推進事業費

7,935万5千円

戦略的プロモーションの実施、ブランド価値調査、外部専門家の活用、SNSを活用した情報発信等を行う。

やまなし木の建築推進事業費

3,500万円

県産材を使用した住宅の取得に対する助成、大規模災害時に応急仮設住宅を迅速に建設するため、平時から製材品の備蓄を行う木材産業事業者の設備整備に対し助成する。

郡内織物ライフプロダクト
開発支援事業費

1,010万7千円

郡内織物のブランド力向上と産地を担う人材の育成を図るための取り組みを行う。

《文化芸術の振興》

地域おこし協力隊を活用した
地域課題解決事業費

1,250万円

若手料理人を協力隊員として雇用し、生産者や県外料理人等との関係構築や情報発信などにより、食を通じた地域の課題解決を行う。

空港整備調査研究事業費

1,898万3千円

リニア開業による新たな航空需要を見据え、本県への空港整備の可能性と課題について追加調査を行う。

富士山観光エコシステム
整備推進事業費

5,689万3千円

富士トラムの運行ルートや必要な施設、採算性等の検討や意見交換会の開催等を行う。

やまなしカーボンフリー
農業モデル事業費

6,281万6千円

果樹試験場の農業用ハウスを活用し、企業と共同開発した水素加温機による燃焼・栽培試験の実施や有機薄膜太陽電池に関する発電効率や農作物への影響等について実証を行う。

少人数教育推進事業費

16億6,125万9千円

児童一人ひとりに向き合ったきめ細かな質の高い教育を実現するため、公立小学校における少人数教育を推進する。

やまなし官民連携イノベーション
センター(仮称)設置事業費補助金

2,397万3千円

官民が連携し、出資等を通じて地域課題の解決を図る取り組みを支援するセンターの設置に対し助成する。

スタートアップ支援
センター事業費

1億4,267万3千円

県内企業との共創による新たなビジネス創出や雇用の促進を図るため、令和7年11月に甲府市川田町(青少年センター旧本館)にスタートアップ企業の支援拠点を設置する。

やまなしモデルP2Gシステム
推進事業費

55億9,324万3千円

水素を活用した地域におけるグリーントランスフォーメーション(GX)を推進するための取り組みを行う。

山梨県立美術館附属
デザインセンター事業費

3,413万2千円

アート性の高いデザインを活用した地場産品の高付加価値化や顧客目線で解決策を採る「デザイン思考」による社会的課題の解決を図るため、センターを運営する。

明日の山梨を元気に！
もっともっと

山梨県議会議員

白壁賢一
活動レポート
【発行元】白壁賢一Vol.57
2025/3撮影場所：河口湖
撮 影：白壁 賢一成人された皇室ご継続殿下の
ごあいさつに感激
強い覚悟で新年度へ挑戦

毎度の巻頭挨拶ですが今回も「光陰矢の如し」ということになるでしょうか。年度の区切りとなる今回の報告は令和7年度当初予算となります。

この3月3日には、昨秋満18歳となられた秋篠宮悠仁殿下の成人式のご挨拶が行われ、なんともさわやかな印象を味わっていただきました。

というのも幼少の頃に起こった東日本大震災、さらには高校2年生で能登半島地震、そして今冬の異例の大雪、米価等の急騰など、加えて世界各地での戦闘に胸をお痛めになっておられる皇室新成人

殿のお言葉に共感をさせていただきました。

同時に県政においては、前回報告させていただいた、人口減少、経済の停滞、リニア建設の遅れなど、さまざまな課題の解決が迫られています。県政の活性化を担当する県議としての責任を痛感しながら、新年度に向け奮闘してまいります。皆さまでご意見もお待ちしております。

山梨県議会議員
白壁 賢一

山梨県議会議員

白壁賢一 【しらかべ けんいち】

1960年生まれ。93年に33歳で旧河口湖町議に初当選、3期務める。2003年に富士河口湖町議に当選し2期。この間、議長などを歴任。07年に山梨県議会議員に初当選。2017年に第126代山梨県議会議長。現在5期目。2023年11月から民党派山梨県連副会長。

TEL 0555-73-3737 FAX 0555-73-3757

〒401-0301 山梨県南都留郡富士河口湖町船津1505

白壁賢一 公式サイト：http://www.shirakabekenichi.jp/

白壁賢一 E-Mail：Shirakabe@kawaguchiko.ne.jp

お気軽にご意見をお聞かせください。

「白壁賢一」で検索してください！

白壁賢一

検索

2月定例県議会では、5115億4316万9千円の令和7年度一般会計当初予算が提示され、原案通り可決されました。

当初予算案には、急速に進んでいる人口減少を踏まえ、子育て世代への助成や出生率向上につながる事業に予算が手厚く配分されています。また、公共交通網の整備に関わる

事業、地域経済の活性化に関わる予算も計上されています。新規事業数は106事業で、前年度より2件増加しています。

県政を支える立場の議員として、各項目の取り組み状況を厳しくチェックしていきます。以下、予算の主な内容を紹介します。



《感染症に強靱な地域づくり》

感染症対策専門人材養成事業費 **3,224万3千円**

感染症に対する強靱な社会を目指し、専門人材の養成や医療機関等での対応力を強化する。

衛生物資等備蓄体制高度化事業 **2,229万6千円**

民間物流倉庫を活用した備蓄体制を構築する。

《防災・減災、県土の強靱化》

大規模災害対策事業費 **1億1,450万1千円**

備蓄用資機材の更新や、電子地図システムの導入、防災シンポジウムの開催等を行う。

災害福祉支援体制強化事業費補助金 **2,982万1千円**

県災害ボランティア・福祉支援センターが行う、市町村災害ボランティアセンター設置訓練や災害派遣福祉チーム(D W A T)養成研修等に対し助成する。

木造住宅居住安心支援事業費 **1億2,626万8千円**

木造住宅の耐震診断や改修への助成を行うとともに、耐震診断等の一層の普及促進を図るため、耐震化の必要性や県の支援制度をPRする。

《地域経済基盤の強靱化》

メディカル・デバイス・コリドー創生事業費 **9,406万3千円**

医療機器関連産業の集積を加速化させるため、県内企業が行う機器開発や部材供給に加え、製造受注の拠点形成や米国展開等を支援する。

航空宇宙防衛関連産業参入支援事業費 **1,440万9千円**

県内企業の収益拡大を図るため、市場の拡大が見込まれる航空・宇宙・防衛関連産業への参入を支援する。

《安全・安心、快適なまちづくり》

やまなし地域づくり交流センター事業費 **713万円**

専門家による相談やセミナーの開催のほか、社会貢献活動の新たな担い手を発掘するため、職業上のスキルや経験を生かして活動に取り組むプロボノワーカーとNPO法人とのマッチングを行う。

不登校児童生徒家庭支援事業費 **740万7千円**

不登校児童生徒の家族の負担軽減を図るための取り組みを行う。市町村が行うフリースクール利用料の支援に対する助成を行う。

富士山火山防災対策共創事業費 **1,820万9千円**

優れた技術を有する民間事業者と富士山科学研究所が連携し、課題解決型プランニングコンテストの開催や火山防災分野の新規事業を検討している企業等への支援を行う。

富士山噴石・落石対策事業費 **1億137万6千円**

噴石・落石から登山者を守るため、下山道に退避壕を整備する。

公共事業・県単独公共事業費 ※当初予算＋前年度経済対策 **979億円**

県民の生命・財産を守るため、防災・減災対策に資するインフラ整備に重点を置き、国制度を積極的に活用しながら県土強靱化を推進する。



水素・燃料電池分野 基幹産業化推進事業費 **5,176万1千円**

水素・燃料電池関連産業の基幹産業化を図るため、県内企業が行う機器開発や部材供給等を支援する。

また、水素製造装置の設置やメンテナンス業務などの周辺ビジネスに県内企業が参入できるよう、技術力向上や人材育成を支援する。

土産品高付加価値化支援事業費 **1,312万6千円**

デザイナー等と連携し、本県ならではの付加価値の高い土産品の開発を行う。

ケアラー支援普及啓発事業費 **464万2千円**

介護離職ゼロ社会の実現に向け、包括連携協定企業と連携し、仕事と介護の両立に関する意識醸成を図るための普及啓発を行う。

新たな消防団の在り方検討事業費 **156万4千円**

地域防災力の中核である消防団の担い手を確保するため、女性や外国人等の多様な人材が参画しやすい環境の整備に向けた検討を行う。

《子育て支援の充実と人口減少危機対策》

人口減少危機対策推進事業費 **2,287万9千円**

人口減少問題について理解を深めるとともに、社会全体で取り組む機運を醸成するフォーラムの開催、高校生・大学生向けイベントでの啓発活動、出前講座の実施等を行う。

人口減少危機対策住宅取得支援事業費 **8,055万8千円**

市町村と連携し、子育て世帯の住宅取得等を支援する。

「はじめの100か月」保育環境充実モデル事業費 **941万6千円**

大学等と連携し、保育指導職の配置、保育士加配の研究、保護者向けセミナーの実施など、保育現場の体制構築に向けたモデル事業を実施する。

プレコンセプションケア推進事業費 **1億2,437万1千円**

妊娠に関する検査、医師による面談の実施やSNSによる相談窓口の設置など、将来の妊娠・出産に備えた健康管理等の支援体制を整備する。

《生活基盤の保障》

外国人介護人材受入促進事業費補助金 **400万円**

初めて外国人介護人材を受け入れる介護施設等が負担する外国人介護職員の家賃、光熱水費を支援する。

救急医療病院間連携推進事業費補助金 **2,948万4千円**

転院搬送用車両の購入など、救急医療機関が行う転院搬送体制の整備に対し助成する。

《困難からの脱却・再挑戦に開かれた社会づくり》

子どもの居場所づくり推進モデル事業費 **500万円**

民間団体と連携し、空き店舗等を活用して中高生の居場所づくりを推進するモデル事業を実施する。

《地域を担う人財づくり》

DX人材育成エコシステム創出事業費 **3億1,783万1千円**

県内中小企業の実情に合ったサービスをオーダーメイドで提供する地域内発型DXを実現するため、大学生を中心とした自発的な人材育成の循環サイクルを構築する。

新たな就職支援サイト構築事業費 **3,029万4千円**

AI分析等のマッチングサポート機能を備えた就職支援サイトを構築する。

子育て世代住環境調査検討事業費 **1,100万円**

まちづくりを含めた子育てしやすい良好な住環境の在り方について調査検討を行う。

私立高等学校等授業料減免事業費補助金 **2,847万3千円**

第3子以降の私立高等学校等の授業料の実質無償化を行う。

妊産婦メンタルヘルスネットワーク構築事業費 **1,244万9千円**

市町村向け研修会の開催、看護職員による相談受付、産前産後ケアセンターへの専門職員の配置などを行う。

卵子凍結保存等支援事業費 **2,696万4千円**

卵子凍結保存等を希望する者に対する医療費の助成や医療機関が行う機器整備に対する助成などを行う。

認知機能低下予防補聴器装用推進事業費 **6,021万4千円**

市町村が行う補聴器の購入支援に対する助成を行うとともに、難聴と認知症の相関関係や補聴器の有用性等の普及啓発を行う。

難病の子どもの未来支援事業費 **1,138万4千円**

レスパイト施設「あおぞら共和国」の活動を支援するとともに、交流・活動体験への参加や在宅での日常生活等における負担軽減を図るための看護士の派遣を行う。

困難な問題を抱える女性への自立支援推進事業費 **1,414万1千円**

相談から保護、自立に至るまでの一体的な支援体制を強化する。女性相談支援センターにおける相談体制の強化、自立支援シェルターの設置、民間団体へのアドバイザーの派遣などを行う。

豊かさ共創社会推進事業費 **6,777万7千円**

労働団体、経済団体、教育機関、行政等が連携したフォーラムの運営を行うほか、働き手のスキルアップを図るため、教育機関や研修企業等と連携してリスキリングを行うキャリアアップ・ユニバーシティの運営に対し助成する。

観光経営人材育成事業費 **825万5千円**

収益性の高いビジネスモデルを創出し、地域のブランド力を高める人材を育成する講座を開設する。

